# 井草中CS(コミュニティ・スクール)便り

第9号

2011年6月11日発行 CS広報部会

## 5年目の地域運営学校(井草中CS) --- つながりの深化・拡大 ---

井草中 校長 寺田 節子

4年間の歩みを振り返ってみることにします。1年目は、地域運営学校の活動計画・組織作り、意義の啓発、存在のPRでした。2年目は、CS委員と教職員との結びつきの強化、3年目はコミ担の誕生とともに生徒との結び



つきの強化、4年目は保護者・支援本部 "〇"・地域・教職員とともに生徒活動の支援の充実ではないかと思います。それぞれの結びつきを深め、拡充していった4年間でした。井草中CSの特色は、学校経営・運営の示唆・支援だけではなく、教職員・保護者・生徒・支援本部 "〇"・地域と共に井草中を創るために、人の輪を広げつつ実践しているところです。

ある組織が何事かをなそうとするとき、何事かを続けようとするとき、順調に物事が進んでいるとき、表には出てこないが、その組織の目標遂行をむしばむ考えが生まれてくることがあります。「こんなことをしなければならないのだろうか。こんなにめんどうくさく大変なことをしなくてもいいのではないか。」という考えです。私は大変なことやめんどうくさいことが好きです。もともと生きていること自体、大変なことやめんどうくさいことの連続だからです。だからこそ人生は楽しいと思っています。

「子育て」も同様です。大変だ、めんどうがかかると思って手を抜く人はいません。めんどうがかかり、大変だからこそおもしろく、また手をかければこそ「人は育つ」のです。「学校」も同じです。「学校を育てる」「学校を創る」ことは、「人を育てる」「将来の家庭を育てる」「地域を育てる」「社会を育てる」ことだと思っています。

これからも遠くの目標をいつも定めながら、歩んでいきたいと考えています。

### 井草中学校おやじの会 紹介

2003年7月、「中学校でお父さん同士顔の見える関係を」と設立されました。それぞれ仕事もありますので、緩やかな関係のなか、できる範囲で活動しております。

そのなかでも、地域のお祭りで模擬店参加をし、その売り上げを井草中の子どもたちの教育活動に充てるという活動がだんだん膨らみ、3年ほど前からISSボランティア隊の子どもたちとコラボしつつ、中学生といっしょに汗を流しながら、ポップコーン・わたがし・かき氷などで地域に貢献しています。この夏も多くのお祭りに参加を予定しております。ぜひ、井草中ISS&おやじの会のテントをのぞきに(買いに)来てください。

### ◆新規加入の"おやじ"募集!

北風祭でわたがし・ポップコーンを販売します。 がんばる井草中生の応援に来てください。

- ○日時:7月3日(日曜日)11:00~15:30(予定)
- ○場所:早大ラグビー蹴球部上井草グランド
  - ※ 直接テントにお越しください。
  - ※ 終了後、上井草駅前で懇親会を行います。







C組

## A組

小心和子 CS 委員 "ホッど"すペーす 担当





かすし 岩黑 CS 委員 ISS 担当





小美野公治 いぐさ会



支援本部副会長

江畑洋子

CS 委員

いぐさ会

生田

担当

まかのしんじ 坂野慎二 CS 会長



かどうぎばえ

青少年委員

桃四小 CS 委員

小美濃智江美 いぐさ会

鈴木

食育サポート担当

くどういちろう工藤一朗 同窓会幹事 三谷小 CS 委員

**辻田浩和** 

支援本部会長



加藤真理子 地域コーディネータ



をきずなる



大平久光 地域運営型部活動



おやじの会会計



が美濃正治 同窓会会長



なかのやすこ中野保子 図書サポート担当



昨年のコミ担メンバ

B組



っしだしんいち 牛田伸一 CS 委員



ISS 担当



## 学級サポータ(通称:コミ担)

全学年の各クラスに"学級サポータ"(通称:コミ担)がおり、地域交流授業や学校公開、運 動会、合唱コンクールなど色々な学校行事にお邪魔しています。これはコミュニティ・スクール (CS) 委員や学校支援本部 "Ö"の委員が、クラスの応援団として生徒や担任の先生をサポー トする目的で、3年前からはじめたものです。今年度もよろしくお願い申し上げます。

## D組

植松照美 CS 委員 地域コーディネータ



熊野隆喜 CS 会長職務代理



ふるやみつひろ CS 委員



失嶋智和 CS 委員 いぐさ会



組

鈴木雅也 CS 委員 PTA会長



岩崎初音 資格取得サポート担当 いぐさ会



かとりあゆみ
鹿取愛弓 主任児童委員



えんどう ただし 速藤 忠 おやじの会会長



三章をようこ 三谷小 CS 委員



西川裕子 いぐさ会



小向祐子 図書サポート担当



八木澤久雄 地域運営型部活動 (野球) 担当



松谷早苗 いぐさ会







開催時図書室前に貼られるポスターです

### 井草"ホッと"すペーす 紹介

井草中学校は校区が広く、職員会議などの再登校時は往復1時間近くかかる生徒もいます。

そんな時の待機場所とし「井草"ホっと"すペーす」 を開設しております。

校内図書室での開催 ですが、学校とは違い、 全く自由な空間で学

校運営協議会委員、青少年育成委員会会長、心理士が運営し 学校支援本部 "〇" に属しています。

"ホッと"すペーすでは友達同士遊んでも良し、寝てても 良し!大人とテーブルゲームをしながら話したり、とこの時 間は参加者一人々が自分で考え自由に過ごして良いのです。





但し、大声をだしたり、走り回ったりなど「他 人に迷惑かけない事」が唯一のルールです。

大人と色々なことを話したりしている中でクラスの様子や部活のことなど、思わぬ発見や違った一面も見せてくれます。参加資格はまずは、保護者の方からの申し込みと出入口のノートにクラス・氏名・目的・部活動や委員会……などを記入するだけです。

再登校時ぜひともご活用ください、お持ちしております。

リレーエッセイ 一井草中探訪 第9回一

井草中学校 副校長 神保 哲也



思い起こせば2年前、桜の花咲く井草の正門をくぐり、春休みの静まり返ったそしてほの暗い校舎へと足を踏み入れた、その時ミラクルワールドへの扉が開かれました。

学生時代、出来るだけ遠くにいるように心がけ、ましてや自ら進んで立ち入ることなど有り得ない「職員室」。何の因果かその扉をくぐり抜ける日々が待っていようとは……。当然のごとく「職員室」は居心地が悪い…… はずでした。ところが、先生方の温かくも厳しい助言と視線を受けつつ、「職員室」の片隅に座ることに密かな安らぎを覚える日々となりました。

ところで、井草であなたは何をしていると問われれば「地域連携と施設管理」と答えるわけですが、その実態はどうでしょう。まずは地域連携。学校に地域の力を!!のスローガンのもと地域の方へ情報提供と称した行事への勧誘などを日々励んでいるところです。ご迷惑にもかかわらず、地域の各種団体の協力的なお言葉や活動に感謝感激し、「自分たちの学校」という強い思いを感じています。この思い、受け止められているかな。そして、施設管理。徐々に高くなっていく新校舎を横目で眺めつつプレハブ校舎で過ごす生徒達。何かと不便はあるかと思いつつ元気に明るく過ごす姿を見ると、震災で品薄な建築資材などものともせず早くピカピカの校舎建ちあがれ、と念を送る毎日です。それでも、感動的な卒業式や入学式を見せてくれる生徒達、入れ物じゃないんだ心だよって言っているようです。

きっと井草ミラクルワールドに迷い込まなければ体験出来ないことなんだろうと思いつつ、こんな仕事の出来でいいのかとの悩みに苛まれる毎日です。